

HP改ざん検知 復旧新サービス

AGSなど開始

情報サービス業のAGS（さいたま市浦和区）は警備大手のALSOK（東京都港区）、ソフトウェア開発のデジタル・インフォメーション・テクノロジ（同中央区、DIT）と協業で、ホームページの改ざん検知・復旧機能を強化した新サービスを開始した。

日本企業を標的にしたサイ

バー攻撃が急増しており、高度化、巧妙化する攻撃に対してALSOKの常時監視体制とDITのウェブアルゴリズムにより、0・1秒未満で検知から自動復旧が可能。改ざん状態をほぼゼロにするという。

AGSデータセンターで管理サーバーをクラウド環境に構築することで、費用を抑えつつ安全な管理を実現。ホームページの更新後に監視の再開を忘れた場合でも、ALSOKが確認し通知する。

（足立英樹）